

# 提言「航空イノベーションに向けて」 ～ 失われた20年からの脱却における航空産業の貢献 ～

## 背景

- 航空の「失われた50年」を経て、これまでと質的に異なる国産ジェット旅客機の開発が、現在進行中。
- 人口減少による国内需要減少、訪日外客2000万人へ向けた取組み等を踏まえ新たな航空ネットワークが必要。
- ⇒ このような新たな航空システムの構築には、パラダイムシフトが必要。

## 航空産業とは

人口減少基調にある我が国において、アジアをはじめとして今後の大きな成長が見込まれるグローバル市場を持つ航空産業は、アジアの成長を取り込むことで、失われた20年から脱却し我が国経済の成長を支えるとともに、安全保障の強化や国際社会における地位向上に貢献する重要産業である。

## 完成機事業におけるインテグレータの確立

- ボーイング、エアバスがいる市場で新たな価値を創るインテグレータが必要。
- 産学官が、協働して完成機事業を推進するための「国家戦略」が必要。  
⇒ 東大は積極的に役割を果たす所存。
- 「和を以て貴しとなす」の精神で国内のリソース(ヒト・モノ・カネ)を結集する必要。
- 我が国企業とのサプライチェーン構築により、我が国の成長に貢献。
- 高品質の航空機製造を確立するとともに、インフラ輸出等の強みの構築も必要。
- 欧米中心だった国際ルールづくりにも参加し、我が国航空産業の地位向上に向けた取組みを強化が必要。

## 地域航空ネットワーク(NW)の充実

- 地域航空NWの充実は、アジアの成長を取り込み地域活性化を達成する手段。
- 米国を参考に、国産航空機を活用した新しい地域航空ビジネスの可能性。
- (一社)次世代地域航空ネットワーク検討協議会における検討に期待。

## 技術研究開発

インテグレータを確立することで、完成機開発により抽出される技術ニーズを研究開発のテーマとし、産学官が連携してこれに取り組む体制の構築が重要。

## 人材育成

- インテグレータに必要な人材
- 生産技術者 ← 大学: 幅広い視野と深い専門知識、プロジェクト思考等の教育
  - 生産技能者 ← 専門学校等における職業教育の強化